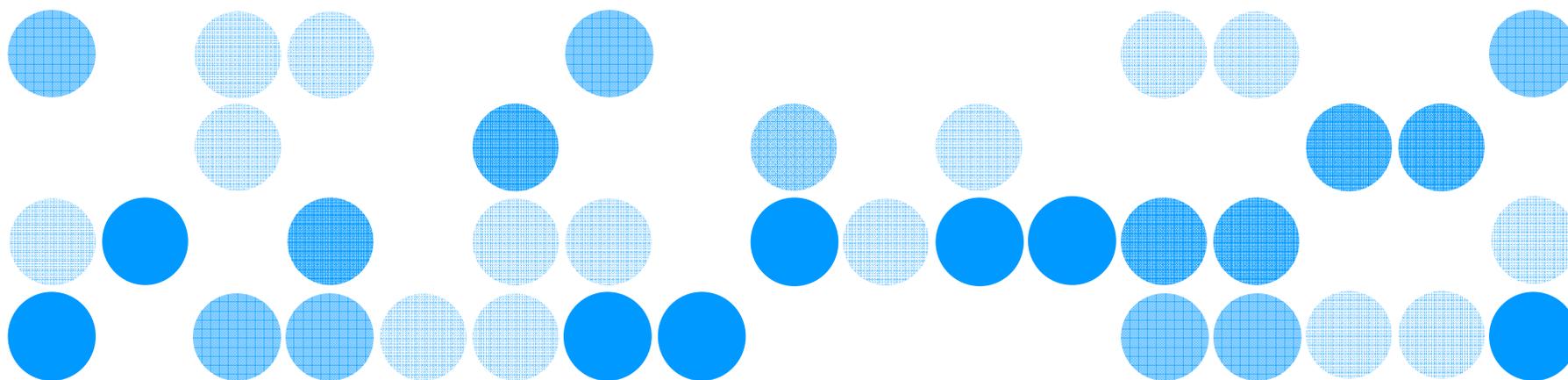


WICI シンポジウム2014 Session 4

オムロンの「統合レポート2014」について

～企業価値を伝える手段として～



2014年12月4日

オムロン株式会社

執行役員 経営IR室長 安藤 聡

経営のモットー・特徴ならびに企業価値向上の取り組み

経営のモットー

事業を通じてイノベーションを起し、世の中が必要とする商品やサービスをいち早く提供することによって社会的課題を解決し、グローバル社会の発展に貢献する。そして、企業として持続的な成長を達成する

特徴

「企業は社会の公器である」という企業理念のもと、
「オートメーション・安心・安全・環境・健康」という事業ドメインにおいて、
「センシング&コントロール技術」を成長エンジンとして
「社会が潜在的に抱えるニーズ」をいち早く捉え、
「グローバルに、かつフェアな」事業運営を目指す

企業価値向上の取り組み

長期視点で経営の舵取りを行い、事業価値・株主価値・ブランド価値をバランスよく高めるために、下記の事項を重視し、実践している

1. 確固とした経営理念に基づく経営
2. 透明性・実効性の高いコーポレート・ガバナンス
3. 事業部門制を前提としたマトリクス経営
4. ROICをKPIにした事業ポートフォリオ運営
5. 10年の長期ビジョンと中期経営目標の開示（特にROIC, EPS, キャッシュフローの用途）
6. 自発的な情報開示に基づくステークホルダーとの建設的な対話（「エンゲージメント」）
7. 取締役に対する報酬面での短期・中期業績連動インセンティブ付与
8. 経営陣・社員一丸となった経営理念・事業戦略の共有